

## 佐久市人口ビジョン

### 人口ビジョンの位置付け及び対象期間

- 1 本市における人口の現状を分析し、今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を提示するもの
- 2 本市におけるまち・ひと・しごと創生の実現に向けて効果的な施策の企画・立案をする上での重要な基礎
- 3 平成27(2015)年度から平成72(2060)年度までを対象期間とする。

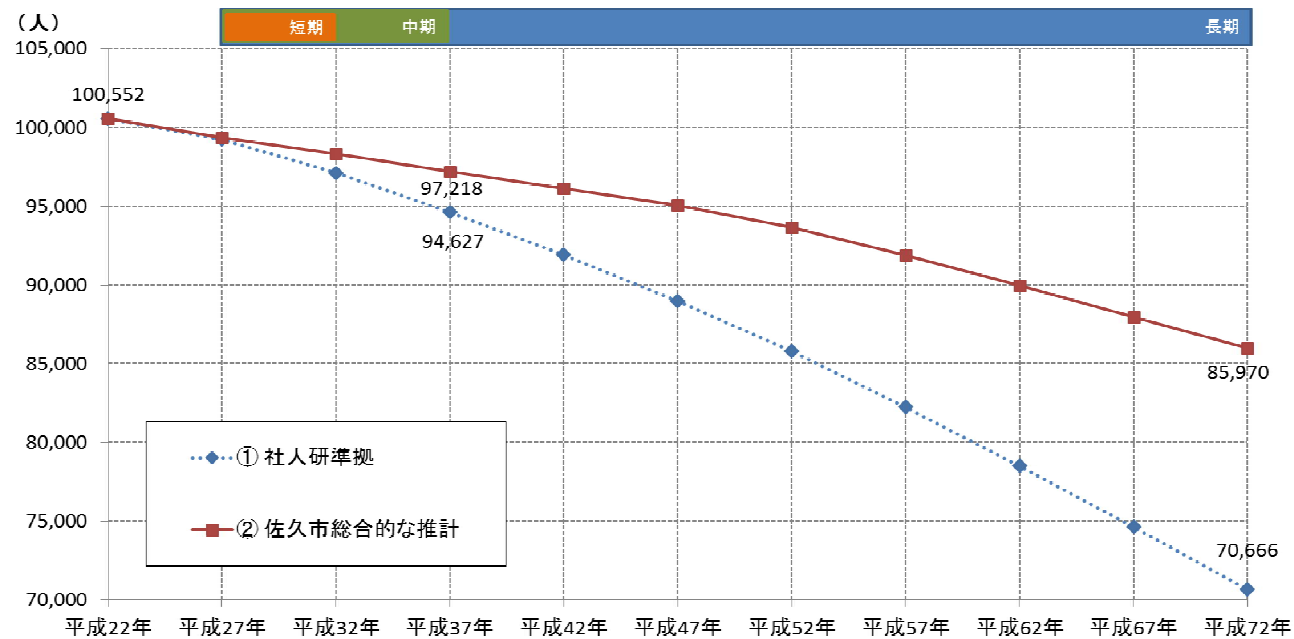
### 人口現状及び将来推計

- 1 本市の総人口は、平成22年をピークに減少に転じ、平成26年10月1日現在の県人口異動調査では約99,600人
- 2 合計特殊出生率は、全国、県よりは高いが、ほぼ横ばいの状態が続いており、平成26年は1.59
- 3 社会動態を平成22年から平成26年の5年間の平均で見ると、100人/年の社会増
- 4 国立社会保障・人口問題研究所の推計に準拠した推計では、今後、平成52年には人口は86,000人を下回り、平成72年には71,000人を下回る。

### 人口の将来展望

- 1 市民アンケート結果による「理想とする子どもの数」の平均は、2.44人であり、一定の施策を講じることにより、平成47年に合計特殊出生率2.07を実現(国より5年早く実現)
- 2 現在の100人/年の人口の社会増を、平成27年～32年までは倍の200人/年の社会増とする。
- 3 合計特殊出生率の改善による人口の自然増と移住促進等による社会増のさらなる増加により、平成72年の人口85,970人を長期的な展望とする(社人研の推計より約15,000人増)。

佐久市の将来人口シミュレーション



### 佐久市の基本的な姿勢

“若い世代の希望をかなえることにより、合計特殊出生率の上昇を目指す”  
“各年齢階層にあった転入促進、転出抑制による人口の社会増を目指す”

「人口10万人を目指す」

## 佐久市まち・ひと・しごと創生総合戦略

～若い世代の希望をかなえ 選ばれるまちを目指して～

### 1 基本的な考え方

- (1) 佐久市における人口減少と地域経済の縮小の悪循環を断ち切る
- (2) 佐久市におけるまち・ひと・しごとの創生と好循環を確立する

### 2 総合戦略の位置付け

人口ビジョンで描く将来展望を踏まえ、平成27年度から平成31年度までの5か年の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめたもの

### 3 施策の企画・実行に当たっての基本方針

#### 人口ビジョンで描く将来展望を実現するための施策の推進

- (1) 市民の暮らしを守り、研ぎ澄ます身近な施策
- (2) 佐久市の特色や地域資源を生かした施策
- (3) 地域の強みや特徴を磨き上げる施策
- (4) 高速交通網を生かした施策
- (5) 地域間の連携を生かした施策

### 4 基本目標

佐久市におけるまち・ひと・しごとの創生に向け、佐久市人口ビジョンを踏まえ、以下の4つ基本目標を設定

① 安定して働き続けることができる佐久市における「しごと」の創生	② 多くの人に選ばれることができる佐久市における「ひと」の創生	③ 安心して結婚し、子どもを生ま育てることができる佐久市における「ひと」の創生	④ 安心して暮らし続けることができる佐久市における「まち」の創生
<b>【数値目標】</b> ・市内事業所の従業者数 基準値(H24):39,864人 ⇒目標値(H31):41,000人	<b>【数値目標】</b> ・人口の社会増 (5年間の累計) 目標値(H31):1,000人	<b>【数値目標】</b> ・合計特殊出生率 基準値(H26):1.59 ⇒目標値(H31):1.69	<b>【数値目標】</b> ・「佐久市は住みやすい」と回答する人の割合 基準値(H26):75.1% ⇒目標値(H31):80%

### 5 若い世代の希望をかなえ、選ばれるまちを実現するための新たな取組

若い世代の希望をかなえ、選ばれるまちを実現するため、本戦略に位置付けて新たに実施する主な取組として、以下の取組を推進

佐久市における雇用の安定と仕事づくり	選ばれる佐久市を目指した新しい人の流れづくり	若い世代の結婚・出産・子育ての希望の実現	生きがいを持ち、心豊かに暮らすことができるまちの実現
○市内既存企業の工場建設及び生産設備導入への経費補助 ○長者原地区等の野菜・果樹栽培の一大産地化支援 ○新規就農希望者研修制度の構築 ○移住者の雇用に対する補助	○佐久市における生涯活躍のまち(日本版CCRC)の構築 ○インターンシップに参加する学生に対する補助 ○首都圏における市内企業のPRイベントの開催 ○佐久市奨学金の償還の一部免除	○保育料の負担軽減 ○妊産婦に対する医療費の助成 ○ひとり親家庭の子どもの学習支援・居場所づくり ○未婚の若者を対象とした恋愛・結婚・子育てに関する講座・イベントの開催	○樋橋地区開発のための調査・支援 ○中心市街地活性化基本計画の策定

### 6 施策展開

56項目の重要業績評価指標(KPI)を設定し、132項目の具体的な取組を実施